

令和4年度 大阪府教育センター 研究フォーラム 実施要項

スローガン **こども輝く大阪 教育の未来**

- 1 開催方法：集合開催、オンデマンド開催 ※分科会ごとに開催方法が異なります
- 2 開催期間：【集合開催】令和4年12月27日（火）・28日（水）
配信期間：【オンデマンド開催】令和4年12月23日（金）～
令和5年1月30日（月）

- 3 会場：【集合開催】大阪府教育センター

（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

4 目的

教育研究、教育実践、研修成果の発表を行うことによって、本府の学校教育の向上に資する。

5 内容：8分科会ごとの講演、研究発表、実践発表等

6 申込み及び視聴について

- ・「大阪府内の学校園の教職員」は、【集合開催】の分科会に参加する場合のみ、申込み手続きが必要となります。【オンデマンド開催】の分科会を視聴される場合は、申込み手続きは不要です。11月7日付けで各学校園に【オンデマンド開催】の分科会視聴用ユーザーIDとパスワードを通知していますので、各学校園でご確認ください。
- ・「上記以外の方（大阪府外の方、大阪府内であるが学校園の教職員ではない方）」は、【集合開催】の分科会、【オンデマンド開催】の分科会、ともに申込みが必要です。
申込みをされた方には、後日、【オンデマンド開催】の分科会視聴用のユーザーID、パスワードを電子メールで送付します。
申込み期間：【集合開催】の分科会は、令和4年11月7日（月）～12月26日（月）
【オンデマンド開催】の分科会は、令和4年11月7日（月）～令和5年1月20日（金）午後5時
- ・申込み手続き及び【オンデマンド開催】の分科会動画の視聴は、次のWebページから行ってください。
https://www.osaka-c.ed.jp/category/information/forum/forum_overview.html

7 分科会参加に係る配慮事項について

- ・【オンデマンド開催】の分科会動画は、YouTubeの字幕に対応しています。講演、研究発表、実践発表等のスライドや資料はテキストファイル化し、動画配信開始後随時、掲載します。
- ・【集合開催】の分科会参加に係る配慮が必要な場合
「受講に係る配慮事項申請書」に必要事項を入力の上、電子メールにて送付をお願いします。
 - * 「受講に係る配慮事項申請書」は次よりダウンロードできます。
<https://www.osaka-c.ed.jp/category/training/r04/ryuuiten.html>
 - * ファイル名 R4研究フォーラム_第〇分科会配慮事項申請書.docx
 - * 送付先アドレス kyoiku-center-kousui@gbox.pref.osaka.lg.jp

8 分科会一覧 (敬称略)

オンデマンド開催

第1分科会 育成指標を活用した人材育成に向けて

教員育成指標の活用は、すべての教員にとって必要な資質・能力の範囲や基準が明確となり、教員自身が校内外の研修等を通して自らの資質・能力を高めることが可能となります。また、管理職等が教員一人ひとりのキャリアに応じて明確な観点でOJTを進めるなど、それぞれのキャリアステージで必要とされる資質・能力の育成を計画的に進めることにより、学校組織力の向上が期待できます。これらに取り組む実践発表校及び取材協力校の事例等を通して、育成指標を活用した組織的な人材育成について考察します。

- 実践発表 ともに学校課題を考える - 通信制高校における人材育成 -
府立桃谷高等学校
- 研究報告 育成指標を活用した人材育成に向けて - 取材から見てきたこと -
大阪府教育センター 教育企画部 学校経営研究室

【集合開催】12月27日(火)
13:00~15:00

第2分科会 人権に関わる新しい概念

人権に関わる新しい概念として、「マイクロアグレッション」という言葉をよく聞くようになりました。マイクロアグレッションとは、日常的な人間関係の中で起こるマイノリティへの攻撃のことです。発言した側には明確な悪意がない場合も多いため、その問題性が理解されにくい一方、被害は日常的に繰り返されるため、受ける側にとっては、深刻な痛みとなります。

この問題自体は以前から存在していましたが、このように名前が付けられ、認識されやすくなったことで、課題解決に向けた取組みが進むことが期待されます。一方で、言葉は知っていても意味は分からなかったり、誤った捉えをされているケースも見られます。

この分科会では、講演を通して、マイクロアグレッションについて正しく理解した上で、ジェンダー、在日外国人、同和問題などの様々な人権課題とどのように関わるのかについて認識を深めます。また、参加者どうし交流しながら、教職員に求められることについて考えます。

- 講演・ワークショップ マイクロアグレッションを知ろう
北川 知子(大阪教育大学 非常勤講師)

第3分科会 高等学校における不登校生徒支援の充実

不登校の解消は大きな課題であり、長期化する生徒も少なくありません。「もしかすると早い段階で生徒から何かしら SOS のサインが発せられているのではないか?」「どのような連携を図ることが不登校生徒への支援につながるのか?」など、不登校の未然防止・早期対応の観点から考えます。また、教育相談における校内支援体制についての実践発表、生徒の SOS サインとどのように向き合い支援に繋げていくのかなど講演を通じて、不登校生徒支援の充実について考えていきます。

- 報告 高等学校における不登校生徒支援の充実
大阪府教育センター 教育相談室指導主事
- 実践発表 チーム学校をめざして 一学校を立体的に把握する体制づくりー
府立高等学校 教育相談指導教諭
- 講演 生徒の SOS のサインとどう向き合うか
伊藤 美奈子 (奈良女子大学教授)

【集合開催】12月27日(火)
14:00~17:00

第4分科会 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりの推進

子どもたちの資質・能力を育成するため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。子どもたち主体の授業づくりをすすめていくために、どのようなことを意識する必要があるのでしょうか。また各教科の授業改善の取組みを組織全体に広げていくためのてがかりになるのはどのようなことでしょうか。本分科会では各教科における「主体性」とは何かについて、学校の枠をこえて共同で調査・研究しているプロジェクトの成果と課題を紹介し、講演・パネルディスカッション・ワークショップ等を通じて高等学校の授業づくりについて、参加者のみなさんと一緒に考えていきたいと思ひます。

- 講演 「主体性」を育むための授業
八田 幸恵 (大阪教育大学准教授)
- パネルディスカッション 「主体性」を引き出すための授業づくり
八田 幸恵 (大阪教育大学准教授)
府立茨田高等学校指導教諭
府立寝屋川高等学校指導教諭
府立貝塚高等学校指導教諭
府教育センター附属高等学校教諭
- ワークショップ 生徒が「主体性」を発揮している姿とは

オンデマンド開催

【集合開催】12月28日(水)
9:30~12:30

第5分科会 「資質・能力の育成」に資する指導と評価の在り方 ～2ラインのアプローチによる人材育成を軸にして～

現在、学校では、経験年数の少ない教員の割合が増し、教員の人材育成が急務となっています。そこで、今年度、第5分科会では調査・研究として、2ライン(直接的・間接的)のアプローチを軸にした教員の人材育成をすすめています。今回は、本分科会の調査・研究等に関する小・中学校における実践発表・講演を通して、「今求められる授業」の在り方、そして、「学校力の向上に向けた組織づくり」の在り方について考えます。

- 実践発表 書くことにこだわった授業づくり～児童・教員の意識改革をめざして～
【国語の授業づくりモデル校】河内長野市立楠小学校
 - 実践発表 つけたい力を明確にした授業づくり～読み取り及び書く指導の工夫～
【確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校】守口市立寺方南小学校
 - 実践発表 「1人1台端末の活用」から「資質・能力の育成・発揮」へ
【スマートスクール実現モデル校】泉佐野市立第三小学校
 - 実践発表 今一度、書籍活用のよさを考える
【学校図書館を充実・活用するためのモデル校】高槻市立第四中学校
 - 実践発表 資質・能力を育む小学校国語科授業づくり
～「話すこと・聞くこと」の実践とミドルリーダーとしての発信～
【小・中学校指導力向上推進リーダー養成長期研修 国語】柏原市立国分小学校
 - 実践発表 思考力、判断力、表現力等の育成を中心とした授業づくり
～子どもの姿から単元計画を考える算数科の実践とその発信～
【小・中学校指導力向上推進リーダー養成長期研修 算数】太子町立磯長小学校
 - 実践発表 資質・能力を育む数学科の授業づくり
～学習評価を生かした授業づくりと教員が学び合う授業改善～
【小・中学校指導力向上推進リーダー養成長期研修 数学】大東市立大東中学校
 - 実践発表 集団づくりを意識した外国語活動・外国語の授業実践と発信
～目的や場面、状況等を具体的に設定した言語活動を通して～
【小・中学校指導力向上推進リーダー養成長期研修 外国語】摂津市立別府小学校
- ※実践発表は、全て、オンデマンドにて行います。

- 講演 新しい学びを創り支える学校力の醸成
山下 敦子(神戸常盤大学 教授)
- ※講演は、集合開催になります。

【第5分科会】の参加にあたって

12月28日(水)の【集合開催】の分科会に参加する際は、12月23日(金)から配信するオンデマンドによる動画を事前に視聴しておいてください。

オンデマンド開催

【集合開催】12月27日（火）
15：30～17：00

第6分科会 『ともに学び、ともに育つ』教育の推進に向けた情報発信の在り方

「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議 報告」において、全ての教員が発達障がい等の特性等を踏まえた学級経営・授業づくりを研鑽することが求められています。そこで、支援教育推進室では、障がい特性や支援教育に関する情報発信をより充実させ、多くの学校関係者に向けて活用を促すことを目的に、資料「みつめよう一人ひとりを」の増補改訂を行い、より効果的な情報発信の在り方に関して調査・研究を進めています。中間報告と実践発表を通じて、『ともに学び、ともに育つ』教育の推進に向けた情報発信の在り方を考察していきます。

- 中間報告 『ともに学び、ともに育つ』教育の推進に向けて
～すべての子どもと先生が輝くために～（集合開催）
大阪府教育センター カリキュラム開発部 支援教育推進室
- 講演 これからの支援教育について
小田 浩伸（大阪大谷大学 教授）
- 実践発表 「みつめよう一人ひとりを」増補改訂について（オンデマンド配信）
「視覚障がいに関する項目」 府立大阪北視覚支援学校
「聴覚障がい・構音障がいに関する項目」 府立生野聴覚支援学校
「知的障がい・発達障がいに関する項目」 府立守口支援学校
「肢体不自由に関する項目」 府立堺支援学校
「病弱・精神障がいに関する項目」 府立刀根山支援学校

【第6分科会】の参加にあたって

12月27日（火）の【集合開催】の分科会と合わせて、12月23日（金）から配信するオンデマンドによる動画も視聴してください。

【集合開催】12月28日（水）
13：30～16：00

第7分科会 小中高を通じた、4技能5領域の総合的な向上をめざして －「新・大阪版 CAN-DO リスト」を活用した授業づくり－

今年度、大阪府では、『小中高を通して、大阪の子どもたちの4技能5領域の資質・能力（聞く・読む・話す〔やり取り〕・話す〔発表〕・書く）を総合的に向上させる』ことを目的とし、「新・大阪版 CAN-DO リスト」と学習ツール「STEPS in OSAKA」を作成しました。STEPS 開発 WG メンバーが活用・検証した実践報告、また講演を通して、「すべての子どもたちの、英語によるコミュニケーション能力を高める授業づくり」について考えます。

- 実践報告 「新・大阪版 CAN-DO リスト」及び「STEPS in OSAKA」を活用した学び
- 講演 「小中高を通じた、4技能5領域の総合的な向上をめざして」
－「新・大阪版 CAN-DO リスト」を活用した授業づくり－
工藤 洋路（玉川大学 教授）

第8分科会 小中学校における不登校児童・生徒への支援の在り方 —多様で適切な支援を探る—

大阪府の不登校児童・生徒数は全国同様、年々増加し、その要因・背景や支援ニーズは多岐に渡る傾向にあります。

本分科会では、小中学校における不登校児童・生徒への多様で適切なアプローチや支援等について、共有化を図ることをねらいとしています。

教育支援センター（適応指導教室）における取組みの実践発表、不登校支援に携わる専門家の講義から、これからの不登校支援について、学校のヒントとなる取組みをお伝えします。

●実践発表

「不登校対策ワーキング委員会」より

●講義

スクールソーシャルワーカースーパーバイザーより